

## 福知山FM放送 第22回番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成23年9月27日(火) 午後6時～

2. 場所 京都府福知山旭が丘111番地  
北関西IITメディアセンター福知山2F セミナールーム

3. 出席状況 総委員数 7名  
出席委員数 5名  
出席委員の氏名 松田 規 委員  
香月 芳雄 委員  
駿河 禎克 委員  
藤田 佳宏 委員  
藤原 公子 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役社長 松井喜久夫  
局長補佐 水寫孝彦

4. 議 題 1) 福知山FM放送局概況報告  
2) 放送番組全般に対するご意見  
3) 次回番組審議会の開催日時について  
4) その他

5. 議事の概況

- 1) 代表取締役社長 松井喜久夫より、前回審議会以降の概況報告が行われた。
- 2) 各委員より放送番組全般に対する意見が出され、それぞれ代表取締役社長松井喜久夫が答申した。
- 3) 次回番組審議会の開催日時について協議がなされた。
- 4) その他、代表取締役社長松井喜久夫より今後の放送展開についての説明が行われた。

6. 審議の内容

- 1) 福知山FM放送局概況報告  
代表取締役社長松井喜久夫より前回審議会以降の概況報告が行われた。

・ FM聴について

スマートフォンで放送が聴けるアプリケーションを8月1日から市内モニターという形で行っている

・ 花火大会特別番組

花火の解説とインタビューを交えて放送。

直前に雨が降り残念だったが結局開催されることになり、開催されるのかどうかという部分を伝えられた。会場周辺で聴いている方が多く、花火大会の放送というものが浸透してきている。

・ 地域防災訓練特別番組

緊急割込み訓練や、情報伝達訓練として参加

現地からの中継を多く入れバランスの良い番組ができた。

2) 放送番組全般に対するご意見

松田委員長の議事進行のもと、各委員が前回審議会以降の放送番組全般に対する意見を述べた。

出された意見及びその答申は以下の通り

(委員) 大雨の時など市からの情報としてホームページなどから情報を得ていると聞いたが、市から直接の情報は来ないのか。

(事務局) もちろん協定に基づいて市からも情報を頂いている。府や県についてはこちらから調べないと情報が来ないことが多い  
福知山の持てる資産として有効に活用していただきたい。

(委員) 豪雨時に屋外でサイレンが鳴ったので何かなと思い、どんな状況なのかとラジオを聴いたが音楽が鳴っているだけだった。

(事務局) 日中についてはスタッフがいたので生の情報を伝えるが、夜間については防災行政無線と同じ放送を番組に割込ませており、1～2分程度の短いものとどまっている。スタッフを夜間も配置するのは現在の体制として難しい。

(委員) 花火大会については雨が降っていたが車から見た。ラジオを聴きながら遠目から花火を見たが状況がよく分かった。生中継は状況が良く分かるので災害時などにも有効であると思う。その点で、情報が入らない地域は非常に困る。

(事務局) 市との協力を得ながら進めていきたい。コミュニティFMに対するいろいろな誤解があるが、いろんな事項を進めている。

3) 次回番組審議会の開催日時について

松田委員長の議事進行のもと、次回番組審議会の開催日時について協議した結果、平成23年11月29日(火)に決定した。

4) その他

代表取締役社長松井喜久夫より、今後の放送における展開について説明が行われた。松田委員長が閉会にあたっての挨拶を行い、第23回番組審議会を閉会した。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

特になし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表

事務所に備置き 平成24年 7月 5日

ホームページに掲載 平成24年 7月 5日

9. その他

特になし